

北海道大学グローバル COE/ソウル大学 BK21 ジョイントシンポジウム  
The 10th SNU and Hokkaido University Joint Symposium on Nano Technology,  
Bio Technology and Catalysis

北海道大学とソウル大学は、1997 年に大学間交流協定を締結し、これを記念して 1998 年に第 1 回合同シンポジウムを札幌で開催して以来、毎年交互に合同シンポジウムを開催している。今回で 10 回目となり、この分科会として、北海道大学グローバル COE とソウル大学 BK21 ジョイントシンポジウムが平成 20 年 1 月 25 日ソウル大学化学科で行われた。主催者である金教授およびグローバル COE 拠点リーダー宮浦教授の開会の挨拶ののち、北海道大学 7 名、ソウル大学 6 名の講演、および北海道大学 11 件とソウル大学 21 件のポスター発表が行われ、ナノ科学からバイオ化学におよぶ幅広い分野で熱心な討議が行われた。懇親会は韓国焼肉店「Baiksang Galbi」で行われ、教員学生間の親交を深めた。特に学生の懇親会は二次会を含め深夜におよび多くの友人を得る貴重な機会となったようである。

ソウルへの出発便は大雪のため大幅に遅れ、一時は開催を危ぶまれたが、これもまた思い出に残る楽しいできごとであった。来年度はソウル大学を招待して北大で開催する予定である。



GCOE 参加者記念写真



景徳宮記念写真



H. Kim 先生開会の辞



高橋先生ご講演



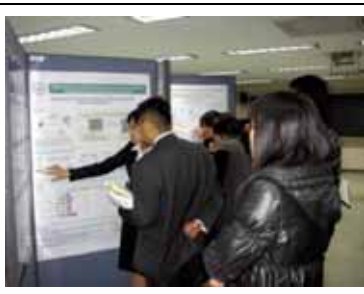
喜多村先生ご講演



鈴木先生ご講演



ポスター発表風景



ポスター発表風景



ポスター発表者集合写真